

- 問1 日本の二国間援助において、インドやバングラデシュ、スリランカなどの南アジア諸国は主要な支援対象となっています。近年、道路や鉄道などの大規模なインフラ整備のために多額の資金を低利で貸し付ける支援が行われていますが、過度な借り入れによって相手国が返済困難な状況に陥ることが国際的な問題となっています。この問題を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 債務の罫 2. デフレーション 3. 技術協力 4. 持続可能な開発
- 問2 開発途上国における貧困問題を解決するための取り組みに関する説明として、次の文章の空欄にあてはまる用語を答えなさい。「これまでは民間銀行の融資対象として不適格とされてきた貧困層や女性に対し、自立を支援するために生活手段の確保や所得向上を目的として行われる、無担保・低金利の少額融資サービスを（ ）という。」 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. インフレーション 2. マイクロクレジット 3. フェアトレード 4. リデュース
- 問3 バングラデシュのムハマド・ユヌス氏が創設したグラミン銀行が実施している、貧困層の自立を支援するための取り組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国際連合の機関が主導し、紛争地域での食料配布や医療支援を無償で行う人道支援活動。 2. 先進国の政府が途上国の道路やダムなどのインフラ整備のために、公的な資金を供与する政府開発援助（ODA）。 3. 開発途上国の製品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者の生活改善を目指すフェアトレード。 4. 貧困層の人々に無担保で小口の融資を行い、新規事業の立ち上げや職業訓練を支援するマイクロクレジット。
- 問4 1人を1km運ぶ際の環境負荷を輸送機関ごとに比較したとき、自動車はエネルギー消費量が約613kcal、二酸化炭素排出量が約147gであるのに対し、鉄道（路面電車を含む）はエネルギー消費量が約104kcal、二酸化炭素排出量が約22gとなっています。このような路面電車の特徴をふまえ、持続可能な社会を目指す都市において路面電車が導入される主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
1. エネルギー消費量と二酸化炭素排出量がともに少なく、環境への負荷を低減できるため 2. バスよりも二酸化炭素排出量が多く、大量のエネルギーを効率よく消費できるため 3. 1人あたりのエネルギー消費量がバスの約2倍であり、都市の移動速度を最優先できるため 4. 自動車に比べてエネルギー消費量が多いが、二酸化炭素を全く排出しないため
- 問5 1997年に採択された京都議定書に関する説明として、その仕組みや当時の状況を踏まえて最も適切なものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 開発途上国を含むすべての国に対し、経済発展を優先させない一律の排出制限を義務づけた。 2. 湿地の保全とその中に生息する動植物の保護を目的として、国際的な協力体制を築いた。 3. 先進国に対して、温室効果ガスの削減に向けた具体的な数値目標を割り当てて義務づけた。 4. 絶滅のおそれのある野生動植物を保護するため、国境を越えた取引を厳しく規制した。
- 問6 日本の発電電力量の内訳の推移を示した資料において、1980年から2019年にかけて常に最大の割合を占め、2019年時点では全体の約7割以上に達している発電方法として最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 火力発電 2. 原子力発電 3. 水力発電 4. 太陽光発電
- 問7 2015年に採択された、2020年以降の地球温暖化対策の国際的枠組みである「パリ協定」の内容について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 排出量取引の制度を全面的に禁止し、各国の国内での自助努力のみを認める方針を定めている。 2. 先進国だけでなく、発展途上国を含む全ての参加国に対して温室効果ガスの排出削減を求めている。 3. 経済発展を優先させるため、発展途上国には温室効果ガスの排出削減義務を一切課していない。 4. 二酸化炭素の排出量が多い上位5か国の先進国のみに、法的拘束力のある数値目標を割り当てている。
- 問8 1960年代の高度経済成長期に制定された公害対策基本法を継承・発展させる形で、1993年に新たに制定された、日本の環境政策の根幹をなす法律は何ですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 公害対策基本法 2. 環境基本法 3. 環境省設置法 4. 環境基本条例
- 問9 環境保全と観光業の両立を目指す取り組みにおいて、なぜ「自然の保護」だけでなく「地域経済の活性化」も同時に重視されるのですか。その背景として最も適切な理由を選びなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 経済活動を優先させなければ、国際連合から世界自然遺産の登録を抹消するように勧告を受けるから。 2. 観光による収益が保全活動の資金や住民の生活基盤となることで、地域全体で持続的に自然を守る仕組みが作れるから。 3. 一度破壊された自然環境は、観光客から徴収する多額の入山料さえあれば、短期間で容易に復元できるから。 4. 自然環境を厳重に保護するよりも、観光開発を進めて人工的な景観を作り替える方が、生態系の維持に役立つから。
- 問10 資源の有効活用と環境保全を目指す考え方において、廃棄物の発生を抑制し、使用済みの製品を資源として再利用・再生利用することで、天然資源の消費を抑え環境負荷を低減する社会体系を何といいますか。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
1. 循環型社会 2. 脱炭素社会 3. 情報化社会 4. 持続可能な福祉社会
- 問11 地球温暖化への対策として期待されているバイオ燃料の普及が、なぜ現代社会における「食料問題」を悪化させる要因となっているのですか。その経済的な仕組みを説明した文として、適切なものを選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. バイオ燃料の生産には大量の化学肥料が必要であり、その肥料代が穀物の生産コストに転嫁され、価格が上昇するため。 2. エネルギー分野での穀物需要が高まったことで、食料市場に回る供給量が相対的に不足し、価格が高騰するため。 3. バイオ燃料の普及によって石油価格が暴落し、その影響で農機の燃料代が安くなった結果、農家が穀物生産を止めてしまったため。 4. 先進国がバイオ燃料の輸出を独占したことで、途上国における食料自給率が向上し、国際市場での取引価格が乱高下したため。
- 問12 スマートフォンの部品やハイブリッド車のモーター等に使われる鉱物資源について、2015年の統計で中国が世界シェアの約8割を占めている資源の名称と、その資源をめぐる現状の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 石炭 - 世界中に均等に分布しており、特定の国に偏るリスクが全く存在しない。 2. レアアース - 埋蔵量が無限にあるため、将来にわたって枯渇や供給不足の心配がない。 3. レアアース - 特定の国への過度な依存を減らすため、調達先の多角化が課題となっている。 4. 鉄鉱石 - 日本が世界最大の産出国であり、世界中に輸出を行っている。
- 問13 現代の企業において、単に利益を追求するだけでなく、環境保護活動や植林、ボランティアなどの社会貢献活動を通じて果たさなければならない責任を何といいますか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 経営の効率化 2. 企業の社会的責任（CSR） 3. 合併・買収（M&A） 4. ベンチャー・ビジネス